	2017年3月	2017年4月	2017年5月	最近の経済動向
	-G20 世界経済着実回復、先行懸念、通貨競争回避	1-3 月:PC 出荷 0.6%増 5 年ぶり+	-TPP11 協議開始	・米国は消費中心に堅調。欧州も消費中心に緩い回復持
	-WTO 世界貿易量 1.3%増、経済成長率 2.2%増	- ドバイ原油 12 日 54.9 デル、27 日 49.7 デル、28日 50.2 デル	-ドバイ原油10日 47.9 👢 16 日	続。日本は車販売、生産、 <u>輸出、</u> 投資にやや明るさ。中国は
	ート・ハ・イ原油 1 日 55.9 デュ、27 日 48.7 デュ、31 日 51.7 デュ		50.9 ^к _ν 、17 日 50.4 ^к _ν	6.9%に。インド7%、フィリピン6%台、ベトナム、インドネシア5%台、マ
界				レーシア4%台、タイ3%台、シンカ・2%台、韓台とも2%台。プラジ・
				ル、ロシアは長期低迷。
	-株価 :1 目 19,393、13 目 19,633、31 目 18,909、	-GDP 1-3 月 前期比年率 2.2%增 5 四半期+、前期比	-株価 :1 目 19,310、11 目 19,961、	(前々月)・GDP10-12月は前期比年率 1.2%増4四半期十。
		0.5%、個人消費 0.4%、輸出増	17 日 19,814	2月失業率 2.8%、0.2 ポ改善、実質所得横這い、現金給与は
	低水準	-株価:17 目 18,335、26 目 19,289、28 目 19,196	-消費 :4月:新車販売 9.2%増、6 カ	やや+。車販売 5 カ月+、住宅着工 8 ヵ月ぶり-。消費支出
	- 所得: 2月: 実質賃金横這い、現金給与 0.4%増	-景気:3月:大企業 PMI +12.2 ポ	月十、	12 力月連続一、輸出4カ月+、鉱工業生産2カ月+、設備投
本	- 消費: 2月: 消費支出 3.8%減 12 ヶ月-、小売業売上	-雇用 : 3月: 失業率 2.8%、前月比横這	-受注 :4月:工作機械34.7%增5力	資増加傾向。景気は、消費は依然マイナスも <u>車販売、生産、</u>
7	0.1%增、新車販売8.7%增48.4万台、4カ月十、住宅着	-所得: 3月:実質賃金 0.8%減、現金給与 0.4%減	月連続十、	投資に明るさ。上場企業純利益 10-12 月は 31%増、6四半
	工 2.6%減、	- 消費 : 3月: 消費支出 1.3%減 13 ヶ月-、小売販売 2.1%	- 収益: 17 年度: 純利益: 三菱商	期ぶり+、商社、通信、ソフトが増益。株価はやや低下傾向。景
	一受注 :2月:機械受注 0.9%減、工作機械 9.1%增 3 力	增、新車販売 8.7%增 69.1 万台、5 カ月+、住宅着工	4,402 億円、伊藤忠 47%増、3,522	気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。為替動向が
	月連続+、海外12.1%増、産業機械29.6%減2ヶ月-	0.2%增、16 年度: 新車販売:2.8%增 507.8 万台	億円、物産 3,061 億円、住商 2.3	懸念材料
	- 生産 : 2月:鉱工業 4.7%増、4カ月+	一受注 :3月:工作機械 22.8%增 4 カ月連続+、輸出 39%	倍 1,708 億円、丸紅 1,553 億円、ソ	(前·当月)·GDP1-3月は前期比年率 2.2%增 5 四半期十。3
		增、16 年度 :工作機械 7.9%減、産業機械 6.7%減	フトバンク 3 倍 1.4 兆円、三菱電機	月失業率 2.8%、横這、実質所得、現金給与とも微減。 車販
	入 1.2%増 2 ケ月連続+	- 生産 : 3月:鉱工業前月比 2.1%減 - 貿易 : 3月: 輸出 12.0%増 4ヶ月連続+、輸入 15.8%増 3	8%減、富士通 2%増 884 億円、ソニ	売6カ月+好調、住宅着工横這。消費支出13カ月連続一、
	−投資 :2月:機械受注民需 1.5%増	- 真易 : 3月: 輸出 12.0% 電 4 ケ月 連続 + 、輸入 15.8% 電 3 ケ月連続 +	- 50.4%減、パナソニック 10%減、日電 産 24%増、キーエンス 14%増、ニコン 71	
		, · · · · — · · · —	1.	投資増加傾向。景気は、消費は依然マイナスも車販売、生
		-収益 :1-3 月:経常益:シャープ 250 億円、 営業益 :ダイキン 12%増、キャノン 2 倍 800 億円、 17 年度 :営業益:日産 6%	億円赤字、リコー 94%減	産、輸出、投資に明るさ。上場企業純利益 1-3 月は 21%増、
		12%增、47/72		2四半期二桁增、商社好調、機械斑模様、自動車大幅利益。
ł		横		<u>株価は上昇年初来高水準</u> 。景気回復持続、輸出拡大、財政 赤字縮小が課題。為替動向が懸念材料
	-株価:上海: 10 目 3,212、24 目 3,269、31 目 3,222	-株価:上海: 11 日 3,288、24 日 3,129,28 日 3,154	-株価:上海: 2 日 3,143、10 日	(前々月)・中国 1-3 月 GDP6.9%。インフラ投資増加。輸出 3 月
	- 体画: 工海: 10 日 3,212、24 日 3,209、31 日 3,222 - 中国 : 2 月: 輸出 1.3%減、輸入 38.1%増、PMI51.6、	一中国 :3月:輸出 16.4%增、輸入 20.3%增、新車販売 4%	7杯順: 上海: 2 日 3,143、10 日 3,052、17 日 3,104	(前々月)・中国 1-3 月 GDP0.9%。1277投資増加。 期日 3 月 はプラス。小売売上高は 10%へ、新車販売やや減速、固定投
		增、PMI51.8、0.2 ポ改善、 1-3月 GDP 6.9%增、0.1 ポ増、	<u>5,052、17 日 5,104</u> - 中国 : 4月: 輸出 8.0%増 2 ヶ月+、	<u>は77%。小売売工商は 10%で、</u> 利単販売でで減速、 <u>回足校</u> 資9%台、VB投資盛ん、工業生産7%台へ。景気はやや持ち
			輸入 11.9%増、新車販売 2.2%減 20	<u>員 9 % 日</u> 、VB 投員盛ん、工業工産 7 % 日へ。 京 X は V で 行う 直しへ。 IT 企業業績減速。 株価は 3200 前後。 韓国、 輸出 5
	70.5.5.1.1 1.1 1.2 1.1 1		州八 11.3 が 11.	<u>直じへ。 日 正未来</u> 機成 <u>体。 休回は 3200 前後。 料画、 制田 <u>9</u> カ月+、建設投資・消費増で GDP2%台へ、企業業績は電子</u>
	画足員産10頁 8.5%電、新平販光 8.6%電、 10 年 . 神霊: 華為 0.4%増、5100 億円、上海汽車 7%増 5100 億円、 17		動、PMI 50.3、0.9 ポ低下、1-4 月:	<u>カカ</u> ・、建設投資・消貨項 C GDF 2 % 日 、 正来来順は <u>電子</u> 回復。台湾、輸出 6 ヶ月連続+、生産回復傾向で GDP 2 % 台
•	年: GDP 全人代 6.5%前後、上場企業純益 4%增	4.3%、輸出 1.9%、営業益 サムスン電子 48%増 9,900 億円、	固定資本投資 8.9%增(民間投資	回復。企業業績好調。直近の ASEAN の GDP、フィリピン 6%台、
	-韓国 :10 日朴大統領罷免、2 月:輸出 20.2%増、入	SK ハイニックス 4.4 倍、現代自 7%減、	6.9%、増、インフラ投資 23%増)	「日後。正未未順対論。直近の ASCAN の GDF、フィッと フ 6 8 8 8 8 9 1 3 8 9 2 9 6 9 7 2 9 6 9 7 2 9 6 9 7 2 9 6 9 7 9 7 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
	23.3%增、	- 台湾 : 3月: 輸出 13.2%増 6 ヶ月+、海外受注 12.3%増 8	- 韓国 :11 日文在寅大統領誕生、 4	は生産・投資マイナス、車販売3カ月十、GDP7%成長、株価好
			月:輸出24.2%増6ヶ月+、輸入	調
		1060 億円、南亜科技 77%増、メディアテック 72%減	16.6%增	💆 (前・今月)・中国 1−3 月 GDP6.9%持直し、インフラ投資増加。
	1%增 5,400 億円、TSMC 9%增 1.2 兆円、	-74リピン: 3月: 新車販売 32.9%増	-台湾 :4月:輸出 9.4%増 7 ヶ月+、	輸出2ヶ月プラス。新車販売やや減速も小売売上高は10%
	-74リピン: 2月: 新車販売 6%増、	- ^ トナム : 3月: 新車販売 8.3%増、1-3 月 GDP 5.1%増	-7ィリピン: 4月: 新車販売 4.8%増	<u> </u>
	ーベトナム :2月:新車販売 50.4%増、	- イント・ネシア: 20日: 政策金利 4.75%据置、3月: 新車販売	- ヘートナム: 4月: 新車販売 14.7%減	へ。景気はやや持ち直しへ。IT、車増益、利益大。株価は
	-イント・ネシア :2月:新車販売:7%増、	8.3%增、1-3月 GDP 5.0%增	ーシンカ・ホール:4月新車販売 5.4%減	3100 台横這。韓国、輸出 6 カ月+、建設投資・消費増で GDP
	-91 :2月:車生産 7.2%減、新車販売 19.9%増、	- 9.1 :3月:車生産 7.3%減、新車販売 16.7%増、 1-3 月	-イント:4月:新車販売 7.8%増 31.9	2%台へ、企業業績は電子回復、利益大。台湾、輸出 7 ヶ月連
		GDP 3.3%增	万台、	続+、生産回復傾向で GDP 2%台回復。企業業績好調。直
	增、	-マレーシア: 3月:新車販売 10.1%増、		近の ASEAN の GDP、フィリピン 6%台、ヘートナム、イント・ネシア 5%台、マ
	ーランプポール:2月:新車販売7%増、	トシンカ・ホール: 1-3 月 GDP 2.5%増、3月新車販売 21%増		レーシア 4%台、タイ 3%台、シンカ・2%台。イント・は生産・投資マイナス、車
	-イント ゙:2月:新車販売 8.7%増、32.2 万台	- イント:5日イント 株最高値、7日金利据置 6.25%、 3月 :新車		販売4カ月十、GDP7%成長、株価好調
i	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	販売 9.8%増、37.0 万台 16 年度 :新車販売 8.2%増		AND THE PERSON OF THE PERSON O

米露東欧	車生産 11.1%増、30.1 万台、車販売 6.5%増 11.8 万台 -アルセンチン : 10-12 月 GDP 2.1%減、 16 年 GDP 2.3%減 -ロシア : 24 日政策金利 0.25%引上 9.75%へ、 2月 : 新車 販売:4.1%減 10.7 万台、	- /キシコ : 3月:車販売 17.2%増 13.7 万台 - ロシア : 28日: 政策金利 0.5%下げ 9.25%へ、 3月 : 新車販売: 9.4%増 13.8 万台 4ヶ月ぶり+、	万台、消費者物価 5.8%増 - ^ * ネス* エラ: 4 日政情混乱改憲へ - ロシア: 4月: 新車販売: 6.9%増 12.9 万台 2ヶ月連続+、	経済混迷。 メキシコ経済、車販売、農業好調等で 10-12 月は 2.2%成長。アルセンチン 10-12 月マイナス成長 ・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費・投資・生産低迷、GDP10-12 月 0.3%増。新車販売 2 ヵ月連続プラス。 対口経済制裁、原油安の影響懸念材料、経済回復が課題
中南	-プラジル: 2月:車販売 7.6%減 13.6 万台 -メキシコ: 30 日政策金利 0.25%引上 6.5%へ、2 月:自動		-メキシコ:4月: 車販売 3.3%減 11.4	政治の安定化、資源価格の安定が課題 ・プラジル経済は物価高、通貨安、高金利、消費、生産、投資の低迷でGDP10-12月0.9%減と11期連続ー。 <u>^*ネス゚エラは政治</u>
中東アフ	- トルコ :2月:新車販売 11.2%減 4.8 万台、 16年:GDP 2.9%増 - 南ア :2月:新車販売 0.1%減 4.8 万台、	- トルコ :3月:新車販売 11.3%減 7.6 万台、 - 南ア :3月:新車販売 2.1%増 4.9 万台、	-トルコ :4月:新車販売 10.6%減 7.8 万台、 - 南ア :4月:新車販売 13.3%減、 3.5 万台、	イラン、エジプト安定化。サウジアラピア、UAE、クウェート、オマーン財政不安。トルコ 10-12 月 GDP 再び+。 南ア、物価高、高金利、車販売減少等も GDP10-12 月前期比微減。サブナハラ1%台成長。
','	-消費:2月:小売売上高:ユーロ1.7%増、独1.2%、仏3.5%増、英4.1%増、伊0.5%減、スペイン0.1%増、蘭1.1%増、ポ	- 貿易: 3月: 輸出 7.9%増 7 カ月 + 、輸入 9.8%増 - 収益: 1-3 月: 純益: 主要500社 10.2%増、GM 34%増 2900 億円、フォート 35%減、GE 680 億円、インテル 45%増 3280 億円、テスラ 4 億ト・ル赤字、ボーイング 19%増 - 投資: 3月: 設備稼働率 76.1% - 保価: FT:11 日 7,365、21 日 7,114,27 日 7,237 - 雇用: 3月: 失業率: ユーロ 9.5%、独 3.9%、仏 10.1%、伊 11.7%、スペイン 18.2%、蘭 5.1%、ボーラ 5.3%、一消費: 3月: 小売売上高: ユーロ 2.3%増、独 2.0%、仏 3.5%増、英 0.8%増、スペイン 1.4%増、ホーラ 6.4%増、新車登録: 欧州 10.6%増、独 11.4%増、広 7.0%増、英 8.4%増、伊 18.2%増、スペイン 12.6%増、蘭 24.2%増、ボーラ 26.0%増、 生産: 3月: 鉱工業: ユーロ 1.9%増 8 カ月 +、独 1.4%増、仏 2.2%増、英 1.0%増、伊 2.8%増、スペイン 0.3%増、蘭 2.2%減、ポーラ8.7 %増 - 貿易: 3月: 輸出 13%増 5 カ月 +、輸入 14%増 - 収益: 1-3 月: 純益: VW 45%増 4,100 億円、ダイムラー 2 倍 3,270 億円、シーメンス 0.2%増 1,800 億円、	ケーゲル 29%増 54 億 *。 - 政治: 仏マクロン大統領誕生 EU 擁護 - 株価: FT:8 目 7,300、16 目 7,522 - 消費: 4月: 新車登録: 欧州 7.8% 減、11 年ぶり一、営業日少、独 8.0% 減、仏 6.0%減、英 19.8%減、伊 4.6%	費、輸出を中心に堅調。企業収益 1-3 月 10.2 増で3四半期 +好調、IT・半導体・ソフト関係好調大幅利益、航空機、産業システムも回復。株価は高水準維持。 成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利引上げの影響が懸念材料。 (前々月)・GDP10-12 月ユーロ圏 1.7%成長、15 四半期十。失業率2 月 9.5%、0.1 ポ 改善。車販売3 月二桁増42カ月ほぼフラス維持、消費は31 カ月連続十、英、仏、ポーラが堅調、輸出4カ月十、投資やや増、生産は7カ月連続十。景気は低水準も堅調に推移。企業業績10-12 月二桁増、自動車、電機回復、産業システム好調。株価も7300前後。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英EU離脱決定、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料(前・今月)・GDP1-3月ユーロ圏1.7%成長、16四半期十。失業率3月9.5%、横遠。車販売営業日少で11年ぶりマイナス、消費は32カ月連続十、仏、独、ポーラが堅調、輸出5カ月十、投資やや増、生産は8カ月連続十。景気は低水準も消費、生産、輸出中心に堅調に推移。企業業績10-12月二桁増、自動車、産業システム好調。株価上昇基調。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英EU離脱決定、難民問題、ウクラ
北米	FRB 追加利上げ 0.25% -株価:1日21,115最高値、27日20,550、31日20,663 -雇用:2月:失業率4.7%、前月比0.1ポ改善 -消費:2月:個人消費前月比0.1%増、小売売上高	0.3%、投資 9.4%、住宅 13.7% -景気:20 日 FRB 経済緩やかに拡大 -財政・税制:27 日税制改革方針(法人税 35%→15%) -株価:19 日 20,404、25 日 20,996、26 日 20,975 -雇用:3月:失業率 4.5%、前月比 02 ポ改善、10 年ぶり水準、完全雇用 -所得:3月賃金 2.7%増、 -消費:3月:小売売上高 5.2%増、前月比 0.2%減、新車販売 1.6%減 3 ヶ月連続一、住宅着工 9.2%増、前月比 6.8%減、新築販売 15.6%増、中古住宅前月比 4.4%増 -生産:3月:鉱工業 1.5%増、前月比 0.4%増	ポ改善 - 消費 : 4月: 小売売上高前月比 0.4%増、新車販売 4.7%減 4ヶ月連 続-、住宅着工 0.7%増 - 生産 : 4月: 鉱工業 2.2%増 2 カ月 +	(前々月)・GDPは10-12月前期比年率 2.1%増で16四半期連続十。3月失業率 4.5%、0.2 ポ改善。住宅販売伸び率堅調も車販売3カ月連続一、小売売上は堅調。設備投資やや増、生産はやや上向き。輸出6ケ月連続十好調、景気は消費を中心に堅調。企業収益1-3月10.2増で3四半期十好調、IT・半導体・ソ가関係好調、航空機、産業システムも回復。株価は高水準維持。成長持続、雇用拡大が課題。通商政策、今後の金利引上げの影響が懸念材料。 (前・今月)・GDPは1-3月前期比年率0.7%増で17四半期連続十。4月失業率4.4%、0.1 ポ改善。住宅販売伸び率堅調も車販売4カ月連続一、小売売上は堅調。設備投資やや増、生産はやや上面き。輸出7ヶ月連続十好調、景気は指